



平成26年9月16日

各 位

会社名 兼松日産農林株式会社
代表者名 取締役社長 高 崎 實
(コード:7961 東証第1部)
問合せ先 専務取締役 平 井 基 壽
(TEL. 03 - 3265 - 8231)

関東工場の閉鎖に関するお知らせ

当社は、平成26年9月16日開催の取締役会において、関東工場の閉鎖を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 閉鎖の理由

当社木材加工事業セグメントの一部である保存木材部は、東北（宮城県黒川郡）、関東（東京都江東区）、大阪（大阪市住之江区）、岡山（岡山県津山市）の4工場で保存処理（防腐・防蟻）木材を生産しております。このうち関東工場は、東京都内唯一の木材保存処理工場として操業を継続してまいりました。しかしながら、関東工場はその立地条件から、原材料・製品在庫の外部倉庫への保管料や運送費用が高くなるなどの高コスト構造であるため、赤字の状況が継続しております。今まで多年に亘り生産品目の見直しやコスト削減に努めてまいりましたが、赤字状態から脱却できておりません。今後、更に保存木材事業の効率を高めるため、製造コスト面で優位にある東北工場を強化し、関東工場は閉鎖することを決定いたしました。

2. 閉鎖する関東工場の概要

住 所 東京都江東区新木場3-2-12
敷地面積 3,583㎡
製造品目 乾式、湿式保存処理木材
従業員数 8名

3. 生産終了日 平成27年3月末日（予定）

4. 今後の見通し

- ① 従業員の処遇は、雇用の維持を前提に、配置転換などにより対処する予定です。
- ② 製造設備の一部は他の工場に移設し、継続使用する予定です。
- ③ 土地建物は、賃貸、売却も含む活用方法を検討いたします。
- ④ 今期の業績予想に与える影響は、判明次第お知らせいたします。

5. その他

関東工場所在の保存木材部営業課、技術ソリューション部、マッチ部は移転のうえ営業を継続いたします。

以 上